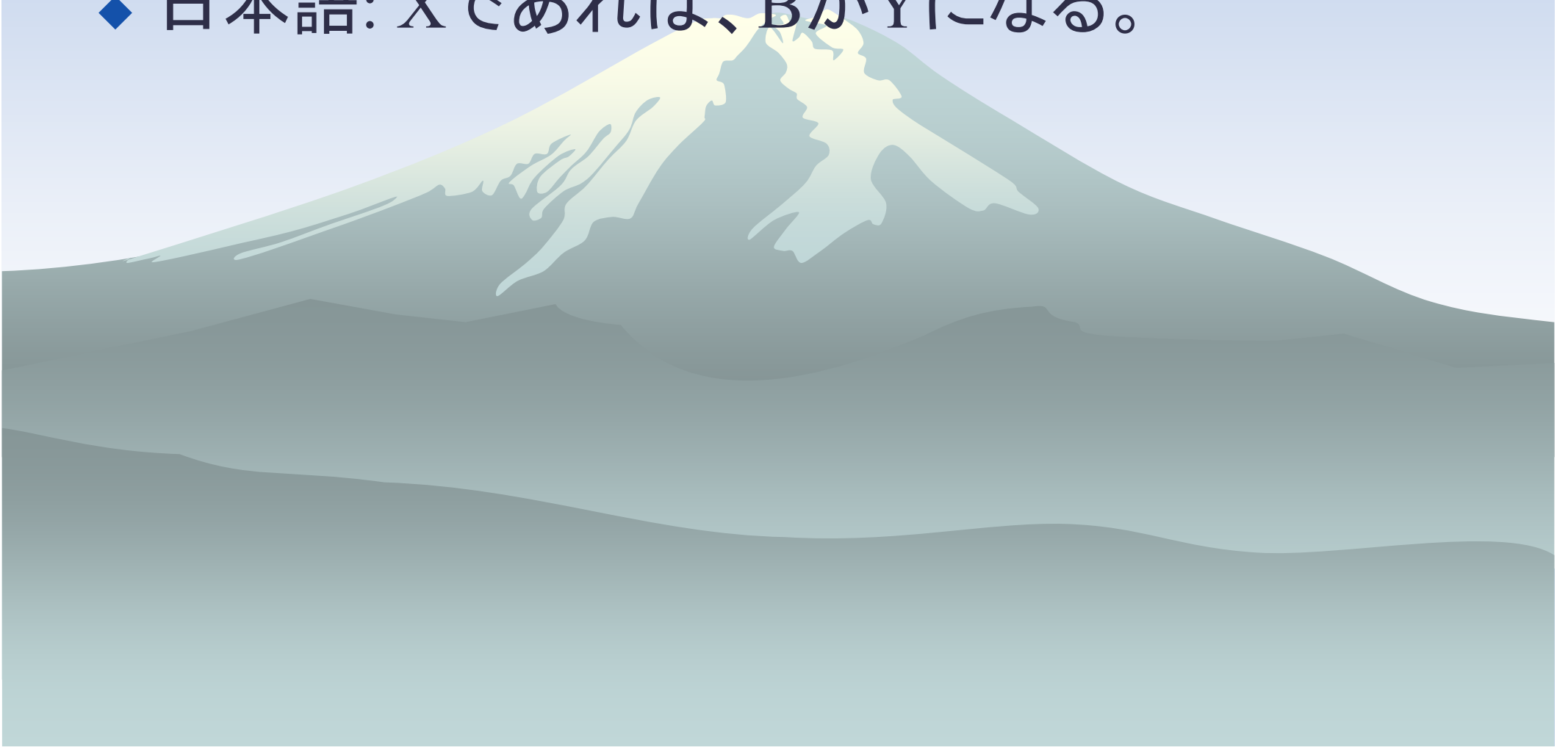


# 日本文学の英訳から

- ◆ (9) 親譲りの無鉄砲で子供のときから損ばかりしている。  
(夏目漱石『坊ちゃん』)
- ◆ a. Ever since I was a child, **my inherent recklessness** has brought me nothing but trouble. (Alan Turney(Br.))
- ◆ b. From childhood **I** have suffered because of the reckless nature I inherited from my parents. (Burton Watson(Am.))
- ◆ c. Because of an hereditary recklessness, **I** have been playing always a losing game since my childhood. (Yasotaro Mori)
- ◆ d. A great loser have **I** been ever since a child, having a rash, daring spirit, a spirit I inherited from my ancestors. (Umeji Sasaki)

# 日英語の差のまとめ

- ◆ (10) 英語: X makes B into Y.
- ◆ 日本語: Xであれば、BがYになる。



## 2 人間中心の英語 対 状況中心の日本語

- ◆ Alfonso, Anthony (1971) *Japanese Language Patterns: A Structural Approach*. 上智大学
- ◆ (11) (アメリカ人) "He's got one!"
  - ◆ "He's caught one!"
  - ◆ (日本人) ああ、つれた。
  - ◆ あ、かかった。
- ◆ (12) (アメリカ人) He's doing pretty well
  - ◆ (日本人) よくとりますね。
  - ◆ よくつりますね。
- ◆ (13) たくさんつれましたね。

- 
- ◆ (14) “There's Mt. Fuji”
  - ◆ “Look, **you** can see Mt. Fuji”
  - ◆ “**Y**'see Mt. Fuji?” –
  - ◆ (15) **富士山が**見えました。
  - ◆ (16)a. あ、見えた、**富士山が**。
  - ◆       b. あ、**富士山が**見えた。

- ◆ Alfonsoは日本語では急に何かに気がついたときにとっさの反応として自動詞を使うという説を提出している。
- ◆ つまり知覚者の意識に襲い掛かる「突出した特徴」によって思わず叫んでしまうというのである。
- ◆ 前回の『ひとりごとの言語学』で明らかになったようにこれはひとりごととして発せられる。